

4月の果実の見通し

令和3年3月29日現在
山形県東京事務所

区分 品目	主産地	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		販売見通し
		前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
いちご	栃木 福岡 静岡 佐賀 ほか	4105	100%	4578	1155	並	1075	-	-	関東産地は上中旬がピーク。九州産地も同様の見込み。気温が高いため小玉の発生が増えていく。5月連休までは潤沢に入荷する見込み。
メロン	熊本 茨城 ほか	780	105%	930	640	高い	682	-	-	例年通り、3月下旬から熊本産春メロンの出荷が本格化し、4月は増えながら推移する。4月下旬から5月下旬にかけてピーク。アールスメロンは4月は春系品種に切り替わり上位等級の比率が高くなる。コロナ渦の影響で業務需要の動きは急な回復は難しい予測だが前年よりは上向きな動きであると思われる。
すいか	熊本 茨城 ほか	2155	105%	2225	284	高い	327	-	-	各産地ともに前年より前進出荷の傾向にあり、4月前半は潤沢な入荷が見込まれる。入荷量は前年を上回る予想も、4月後半から5月連休にかけて前年を下回る入荷量が見込まれる。業務需要は前年同様の動きで今一つであるが、気温上昇とともに荷動きも上向き、前年より高値で推移する。
マンゴー	宮崎 ほか	47	100%	58	3454	並	3604	-	-	主力宮崎県産は、天候もよく生育順調で前年より早い出荷となっている。入荷量は前年並みの見込み。 3月時点でコロナ渦の影響で業務の引合いが弱く価格は前年並み。4月は増量にともない相場は弱めの展開になるも、消費拡大と「母の日」等ギフト需要の高まりを期待したい。

引用資料:「東京都中央卸売市場における果実の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、果実の入荷・市況見通しについて(東京青果㈱)

入荷量について:「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)